

教育原理
第12テーマ 教員制度
教員の免許と資格

日付:

0 教員の定義

・教員とは何かー教員、教職員、教育職員、教諭、教師？→参p.168

・なぜ教員は重要か→学校教育における中心的役割、児童生徒の学習や成長への影響力の高さ、学校における教育問題への対応…教員の役割とは？→Ⅲ「教員の職務」

I 教員の免許と資格

・教員の「免許所持の原則」(免許主義)…教育職員は、教育職員免許法により授与される免許状を有する者でなければならない(教育職員免許法第3条)。

教員免許状の種類

- ・**普通免許状**ー 免許状(要修士学位) *学校種ごとの、教諭、養護教諭、栄養教諭の免許状。
ー 免許状(要学士学位) 基礎資格を有し、文部科学大臣が認定する課程に
ー 免許状(要短期大学士学位) おいて所定の単位を修得することにより授与される。
- ・**特別免許状**ー学校の種類ごとの教諭の免許状。教職員検定合格者に授与される。
各都道府県内限定の免許状。現在、幼稚園教諭特別免許状はない。
- ・**臨時免許状**ー学校の種類ごとの助教諭、養護助教諭の免許状。各都道府県内限定、3年期限。
*上記すべての免許状は、授与権者である各都道府県教育委員会により授与される。

・教員免許状の「の原則」…教育職員免許法に基づき、一般大学と教員養成系大学がそれぞれの特色を発揮しながら行っている。→戦前の教員養成は？ (参p.168)

→教職大学院(2008～) 教職修士(専門職)の学位

※教員免許状 制…教員免許状を一定の期間ごとに更新しなければならない制度。

2007年6月の教育職員免許法改正にともない、2009年4月から開始されている。日本では、免許の有効期限を10年とし免許状更新講習の修了をもって教員免許状が更新される。→長所と短所は？

→教員養成課程が大学院を含めて6年に延長? 「専門免許状」制度?

II 教員の任用と服務、勤務条件

1 教員の任用

※任用…新たに教員を採用し、または、昇任、降任、転任を任命すること。

※教育公務員特例法第11条 公立学校の校長の採用並びに教員の採用及び昇任は、選考によるものとし、その選考は、大学附置の学校にあつては当該大学の学長、大学附置の学校以外の公立学校にあつてはその校長及び教員の任命権者である教育委員会の教育長が行う。

…「選考」と「競争試験」(他の公務員の採用や昇任の基準)の違いは?

※ 2020 年度教員採用等の改善に係る取組事例(文部科学省。スクリーン参照)

※ 2020 年度公立学校教員採用選考試験の受験者人数(全国)… 138,042(小学校、44,710、中学校、45,763、高等学校 26,895、特別支援学校 9,956、養護教諭 9,040、栄養教諭 1,678)人

※同採用者数…35,058人(全体倍率3.9倍、小学校 2.7 倍、中学校 5.0 倍、高等学校 6.1 倍、特別支援学校 3.1 倍、養護教諭 6.5 倍、栄養教諭 8.1 倍)

※採用後 1 年は「条件附任用」→正式採用(教育公務員特例法) 通常の地方公務員は半年

※私立学校の教員の採用は?→学校独自の選考、私学(教員)適性検査(教職・専門)など

※教員の分限と懲戒…任命権者が行う

- ・分限…降任、免職、休職、降給。公務の効率化の見地からなされる。
- ・懲戒…免職、停職、減給、戒告(将来を戒めるように申し渡すこと)

2 教員の服務規程(略)

3 教員の勤務条件(略)

Ⅲ 教員の職務と研修

1 教員の職務

※教員の職務…「校務」のうち職員に与えられて果たすべき任務・担当する役割

※教員の校務…学校の仕事全体(学校がその目的である教育事業を遂行するため必要とされるすべての仕事。①教育活動に関する面、②学校の施設設備、教材教具に関する面、③学校の内部事務に関する面、④各種団体との連絡調整などの渉外)

(中教審初等中等教育分科会教職員給与の在り方に関するワーキンググループの資料より)

2 教員の研修…【参pp.183-187】

※教育公務員特例法第 21 条(→参p.243)

※基本研修…①教職経験に応じた研修(初任者研修、10 年経験者研修など)、②職能に応じた研修(校長研修、教頭研修など)

※専門研修…①各教科に関する研修、②教育課程に関する研修

※その他の研修…長期派遣研修、校内研修、自主的な研修、指導力不足教員に対する研修等

問1 以下の言葉について、簡潔に説明しなさい。

- ・教員の「免許所持の原則」
- ・教員免許状の「開放性の原則」
- ・師範学校
- ・教員免許状更新制